

With Smile

『ウィズスマイル』スマイル・サポートーズ通信 vol.14 2018.9

SGSC SAPPORO GLOBAL SPORTS COMMISSION

スマイル・サポートーズの笑顔をつなぐ会報誌

スマイルアスリート 松野 真奈美さん

オリンピック・パラリンピック
出場経験者よりスポーツへの情熱と皆様への熱いメッセージをお届けします。



「ひの まなみ」さん
ボブスレー競技で、2006年トリノ、
2010年バンクーバー五輪に出場。

トリノ五輪のプレ大会のときに、大雪の日が続き、道路が使えなくなり、山奥にあつた私たちの宿泊先が孤立したことがあります。もちろんボブスレーの練習も大会も中止になりましたが、ものすごい雪でその宿泊先から何日も動くことができずにいました。同じ宿泊先には、海外の選手も多く泊まっていたのですが、だんだん食堂の食料が無くなつていったときは、みんなが持つていろいろな国の食べ物を分け合つて食べたり、停電になつたときは、ローソクを持ち寄つて広い部屋に集まつたり、助け合つて数日間を過ごした経験があります。

普段は他国のライバルですが、「協力をすること」「相手を思いやる気持ち」「お互いさまの気持ち」を彼らから学びました。もう同じ体験はしたくないですけど、今では貴重な大切な思い出の一つです。

〈質問〉リラックス方法について教えてください。

1

「ボブスレーとの出会いから現在まで

私は、帯広市出身で、小中学校はスピードスケート、高校と短大は陸上に打ち込みました。短大2年目の19歳の時に、選手の発掘体力テストを受けたことがきっかけで、ボブスレーに出会い競技を本格的に始めました。2006年トリノ五輪、2010年バンクーバー五輪に出場しました。

現在は、選手時代から所属している帯広市の北斗病院に所属しながら、選手の育成や、全国の小中学校の子どもたちへ、夢を持つ大切さを伝える授業などを行っています。

励ましの言葉が力に

ア
キ

してしまい、膝に穴が空く大怪

トリノ五輪のプレ大会のときに、大雪の日が続き、道路が使えなくなり、山奥にあつた私たちの宿泊先が孤立したことがあります。もちろんボブスレーの練習も大会も中止になりましたが、ものすごい雪でその宿泊先から何日も動くことができずにいました。同じ宿泊先には、海外の選手も多く泊まっていたのですが、だんだん食堂の食料が無くなつていったときは、みんなが持つていろいろな国の食べ物を分け合つて食べたり、停電になつたときは、ローソクを持ち寄つて広い部屋に集まつたり、助け合つて数日間を過ごした経験があります。

普段は他国のライバルですが、「協力をすること」「相手を思いやる気持ち」「お互いさまの気持ち」を彼らから学びました。もう同じ体験はしたくないですけど、今では貴重な大切な思い出の一つです。

〈質問〉リラックス方法について教えてください。

六
一

【クイズ】アスリートからの挑戦状

Q ボーブスレーは年齢制限

かあり、18歳にならぬ
いとできない。○か×

九



北海道最大級フルマラソン
「北海道マラソン2018」でスマサポ大活躍！



参加者の皆さんも、スマサポのサポートのお陰で楽しく無事にイベントを終えることができました。主催者からも感謝の声が届いています。皆さんお疲れ様でした！

「SDGsウォーク2018」ボランティアの「協力ありがとうございました！」

8月4日(土)、よしもと主催の「SDGsウォーク」でボランティア12名にご協力をいただきました。本イベントでは、国連が掲げる持続可能な開発目標「SDGs」を一般の方にも、より知つてもらおうと、よしもとのお笑い芸人やアスリートをゲストに夏の北海道を楽しく歩いてSDGsを学ぶウォークイングイベントです。

総合案内



【活動写真】

皆さんお疲れ様でした。今後も様々なスポーツイベントをご紹介する予定なのでたくさんの応募お待ちしています！

8月(日)に、のべ100人を超えるスマサポの皆さんに「北海道マラソン2018」のボランティアにご協力いただきました。本大会では、給水や沿道サポートのボランティアのほか、多言語、手話対応のボランティアでもご活躍いただきました。